



校長 入口 兵衛

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育にご理解とご支援をいただき感謝いたします。令和6年度は時代の変化や学校の実態から学校教育目標を「自ら切り拓き 仲間と輝く 活力に満ちた富中生」に変更しました。キーワードは「輝き」と「活力」です。校訓である「自主・友愛・勤勉」をもとに設定しています。

「自主」にあたる部分が、「自ら切り拓き」になります。生徒会活動を活発にして「行

きたい学校、楽しい学校」を生徒自ら創ってほしいからです。「友愛」にあたる部分が「仲間と輝く」です。自分も輝き、仲間も輝き、学校全体を明るくしてほしいと思います。「勤勉」にあたる部分が「活力に満ちた」です。勤勉さは活力を生み、活力は充実感や満足感へと繋がって楽しい学校生活と発展していきます。令和6年度は、全校生徒87名と教職員が一丸となって活力に満ちた富江中学校を創ってまいります。どうか本年度も、本校へのご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



PTA会長
濱口 隼

本年度のPTA会長を務めさせていただくことになりました濱口 隼と申します。会長という大役を仰せつかり、改めてその責任の重さを感じ、身の引き締まる思いでございます。

昨今、PTAを取り巻く環境は、少子化による役員のなり手不足、SNSへの批判書き込み報道によるPTA離れなど、厳しいものになっております。また、生成AIやスマートデバイスなどの技術の進歩、「多様性」など、お互いを認め合う社会への推進といった子どもたちを取り巻く環境も日々変化を続けております。そのような中で、自校に通うすべての子どもたちが安心安全な明るい学校生活を送れるよう、PTAが担う役割にも、変化が求められているように思います。

一年間様々な意見に耳を傾けながら、保護者の皆様、先生方、地域の方々と連携を取り、柔軟に対応できるよう全力を尽くしてまいります。

何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

入学式

4月9日（火）、暖かな春の陽気の中、富江中学校で生活をスタートさせた36名の子どもたち。入学式での堂々とした姿に今後さらなる成長に期待大。

これからの学校生活でいろいろ経験を重ね、楽しく充実した日々を送ってほしいものです。



4月21日（日）、今年度は予定していた日よりも1週間早く開催されました。天気予報ではずっと雨予報・・・当日もやっぱり雨。順延せずに体育館での開催となりました。体育館では競技も難しく、リレーが競歩になったり、長距離走ができなくなったりするなど、生徒たちも一苦労の体育大会となりました。

1年生は入学して2週間ほどでしたが、空手道演武はとても見応えのあるものに仕上がっていました。2、3年生の生徒たちも、係活動など責任を持って取り組む姿はとても頼もしく見えました。また、リレーや長距離走は4月30日の授業参観時に行われ、春風の中、走る姿も見ることができました。長距離走では自己ベストに挑戦する姿、リレーではチームのために一生懸命走る姿はとてもかっこよかったです。

2日間に分けての開催となりましたが、いい思い出になった体育大会となりました。急きょ、プログラムの変更などいろいろ対応していただいた先生方には感謝いたします。来年度も、もっと素晴らしい体育大会になりますように。

体育大会



五島市中学校総合体育大会

5月26日(日)に球技・武道大会が開催されました。3年生の皆さんは、試合に向け日々の練習や困難な事から逃げずに頑張りました。とても素晴らしいこと

です。練習の成果を試合で発揮できたと思います。陸上部と吹奏楽部の応援も選手の心に響いたことでしょう。本大会を通して学んだことは、これからの人生に大いに役立つはずです。3年生の頑張りは1、2年生にも引き継がれていくものと思います。

6月9日(日)は陸上大会が生憎の雨の中での開催でしたが、大降りの雨には打たれず、たくさんの応援のもと総合2位という好成績を収めることができました。子ども達の一生懸命頑張る姿に感動しました。選手の皆さん、たくさんの感動をありがとう。諸先生方、愛情あふれるご指導ありがとうございました。

★ 大会結果は、6/7、6/19発行の「学校だより・輝く時」第4号・5号に掲載されています。

★ 陸上競技で好成績を収めた本校選手は、7/21(日)、7/22(月)開催の県大会へ出場します！

バスケットボール部

バレーボール部

吹奏楽部も頑張ります！

ソフトテニス部

令和6年度 長崎県吹奏楽コンクール地区大会

- ・2024年7月28日(日) 県南地区大会(長崎ブリックホール)
- ・五島市立富江中学校・五島市立福江中学校 合同バンドで出場
- ・演奏曲 ①2024年度 全日本吹奏楽コンクール課題曲Ⅰ
行進曲「勇気の旗を掲げて」 渡口公康 作曲
②エンジェル・オブ・バトルフィールド
～クララ・バートンに捧ぐ～ 樽屋雅徳 作曲

編集後記

広報部の活動に参加してみて、活動している子どもたちを撮るのは難しいと改めて感じました。みんなの写真を見て1人で感動です。自宅編集パソコンの待ち受け画面は、カワイイ2歳頃の娘の写真。ずっと見ているはずなのに、いつの間に、こんなに頼もしくなったのやら... 日々成長する子どもたちの姿に、また感動の毎日です。